



2012/10/10

朔日

定置網で味しめた

北海道の知床半島の海岸で、定置網にかかったカラフトマスをも、ヒグマが岸から泳いでいって捕まえる姿を、札幌市在住の写真家阿部幹雄さん(59)が写真に収めた。

撮影は8月下旬。阿部さんがシーカヤックで海岸近くを移動中、偶然、泳いでいるクマに気づいたという。岸に子グマを残し、網沿いに数十羽泳ぎ、かかったマスを見つけると、口で網から巧みに外して岸に戻った。

阿部さんによると、知床では一部のクマがこの数年、網にかかった魚を外して食べるようになったという。「クマの捕食行動は変化している。学習を重ね、確実に餌を捕れる場所を見つけたということだろう」と話す。